

愛媛県愛南警察署協議会会議録  
(令和元年度第3回)

日時	令和2年2月14日(金) 午後3時00分～午後4時30分
出席者	1 警察署協議会側 会長以下6人 2 警察署側 署長以下7人
議事概要	<p><b>1 会長挨拶</b></p> <p>愛南警察署は、昨年末まで特別警戒など厳しい業務に従事された結果、愛南町内における昨年1年間の刑法犯認知件数、交通事故発生件数は、いずれも前年を大幅に下回り、住民の安全安心に大きく貢献しております。</p> <p>一方で、特殊詐欺の被害が町内でも発生しており、架空請求のハガキや有料サイトの未納金請求メールが届く前兆事案が見られるほか、年間中の交通死亡事故ゼロは成就したとは言え、これまでと変わらず、怪我のある交通事故が散見されている状況にあります。</p> <p>今後も、町民の安全安心を脅かす事件や、悲惨な交通事故が1件でも無くなるよう、引き続き各種取組が効果的に推進されることを期待しております。</p> <p>本日は、愛南警察署から、前回の答申に対する取組状況、昨年9月から12月までの業務推進結果、本年1月から4月までの推進計画等について説明があるほか、諮問については「令和2年愛南警察署運営目標」と伺っております。</p> <p>ここで答申した内容が、今年1年の愛南警察署の活動方針にダイレクトに反映されるだけでなく、愛南町の安全・安心につながることもなりますので、委員の皆様には、目標に掲げられた内容を実現させるために何をすべきか、効果的かつ効率的な方法はないかといった視点で、より具体的な取組や施策の提言をお願いします。</p>
要	<p><b>2 署長挨拶</b></p> <p>令和元年中における刑法犯罪の認知件数は、窃盗37件、暴行・傷害6件など54件であり、平成30年と比較し54件の大幅な減少となっております。</p>

議 事 概 要	<p>しかしながら、電子マネーを悪用した振り込め詐欺等の特殊詐欺の予兆動向、DV・ストーカー等人身安全に係る事案が発生しており、今後も予断を許さない情勢に変わりありません。</p> <p>特に、特殊詐欺については、これまでの高齢者層をターゲットとした事案に加え、若年者層を対象としてメールで有料サイトの未納金を請求する事案が散見されるなど、町民が安心して生活できる状況には至っておりません。</p> <p>また、昨年の交通人身事故の発生件数は17件・負傷者数18人と平成30年と比較して9件・13人の減少となったほか、平成19年から12年間にわたり交通死亡事故ゼロを実現できていなかった状況が続いていましたが、官民一体となり積極果敢に取り組んだことで、昨年、長年の願いであった交通死亡事故ゼロを達成するに至りました。</p> <p>当署としては、『ともに築こう 安全・安心 明るい愛南町』をスローガンに掲げ、オール愛南として事件検挙活動や交通指導取締活動はもちろん、愛南町その他、関係機関団体と連携を図りつつ治安環境の整備に努めるほか、愛南町民の視点に立った警察行政を強力に推進し、地域の安全・安心に繋がる広報啓発活動にも尽力していく所存であります。</p> <p>本日は、当署の業務の方向性について多様な御意見・御提言を頂き、今後の警察業務に反映させてまいりたいと考えております。</p> <p><b>3 業務推進結果、業務推進計画等の説明</b></p> <p>(1) 概要</p> <p>ア 前回の答申に対する取組状況</p> <p>令和元年度第2回協議会において「国道56号線上における交通事故抑止対策」の諮問に対し、昼夜を分かたないパトカー等の持続的な「見せる警戒活動」のほか、安全安心を感じ取れる交通社会の確立に向けた環境整備の充実と「なーし一座」の寸劇による視覚に訴える交通安全教室を始めとする広報啓発活動への積極的取組みについて答申を受けたことから、答申に対する愛南警察署の取組状況について報告した。</p> <p>イ 業務推進結果等</p> <p>令和元年9月から12月までの業務推進結果、令和2年1月から4月までの業務推進計画について、各課長・係長が報告・説明した。</p> <p>(2) 質疑応答・意見要望</p>
------------------	--

議 事 概 要	<p><b>【委員】</b>  問： 高齢者が集まるサークルやサロンにおいて、寸劇による交通事故防止や各種被害防止教室を引続きお願いしたい。  答（地域課長、交通課長）  ： 当署員で構成している「なーし一座」では、交通事故防止や犯罪被害を防止するため、住民からの要望があれば規模の大小に関わらず、積極的に出前型の寸劇を実施している。  今後住民の要望に積極的に応じる考えであることから、早目に申し出るようお願いしたい。</p> <p><b>【委員】</b>  問： 小学生は、産まれた時からスマホがある環境に育っており危険と隣り合わせの状態にあることから、危険性排除に向けた取り組みをお願いしたい。  答（刑事生活安全課長）  ： 生活安全係が小学校を訪問し、フィルタリングマンなどのキャラクターを活用した分かりやすい出前型教室を開催する中で、成長に悪影響を及ぼす有害環境から青少年を守るために必要な諸対策を推進している。</p> <p><b>【委員】</b>  問： 横断歩道を渡ろうとする歩行者や自転車があるのに止まらない車両が多いほか、国道56号線の大規模交差点において、特に早朝に大型トラックの赤色信号無視が多いので規制取締りを強化して欲しい。  答（交通課長）  ： 県警では、死亡事故抑止対策として横断歩行者妨害の取締りに力を入れており、当署でもレッドシグナル作戦など見せる警戒活動を行う他、早朝及び通学等の時間帯において、危険性高い違反である信号無視等の取締りを行っている。</p> <p><b>【委員】</b>  問： 各種犯罪防止や信号無視等の悪質な違反が目立つ交差点に防犯カメラを設置願いたい。  答（署長、刑事生活安全課長）  ： 防犯協会による防犯カメラ設置補助事業が継続されており管内主要交差点や犯罪発生が懸念される場所に対する防犯カメラ設置を推進している。  犯罪の起きにくい街づくりを進めるために防犯カメラの設</p>
------------------	---

置は有効であるが、高額であることから防犯協会事務局に基金を設置するとともに、補助金を積極的に活用することとしているが、設置場所などの問題を抱えていることから慎重に対応している。

#### 4 諮問及び答申

諮 問	答 申
令和2年 愛南警察署運営目標	令和2年 愛南警察署運営目標をベースとして、これまで同様、犯罪や交通事故の抑止の他、町民の生活を脅かす犯罪への対処を継続し、町民の安全・安心の向上を図られたい。

議  
事  
概  
要

#### 5 その他

協議会終了後、会長以下6人の委員は、城辺駐在所に場所を移し、拳銃奪取を目的に駐在所を訪れた男性から突然襲撃された場合の近接対処要領訓練（2想定）を視察するとともに、駐在所内外の施設を見学した。

